

平成 20 年度 カジノ・エンターテイメント検討事業調査報告書

目 次

序章 事業概要	1
1 本事業の背景と目的	1
(1) 本県観光を取り巻く社会潮流	1
(2) カジノ・エンターテイメント導入の意義と役割	6
(3) 海外の取組み事例	9
(4) 国内の取組み状況	20
(5) 自由民主党基本方針における経済効果の記述	25
(6) 海外におけるカジノ・エンターテイメント導入による経済効果の整理	27
2 カジノ・エンターテイメント検討委員会の目的と検討経緯	34
(1) 検討委員会設置の背景及び目的	34
(2) 検討委員会の構成	34
(3) 検討委員会の主な検討内容	35
第1章 沖縄型カジノ・エンターテイメントモデル及びコンセプト	37
1 前提条件の整理	37
(1) 海外統合リゾートの状況	37
(2) 国内での検討方向	41
(3) 沖縄の地域特性	43
(4) 沖縄におけるカジノ・エンターテイメントの目指すべき方向性	51
2 基本的な考え方	52
(1) 沖縄型カジノ・エンターテイメントのコンセプト	52
(2) 沖縄統合リゾートモデルの導入機能の検討	53
(3) 沖縄統合リゾートモデルの規模	59
(4) 沖縄統合リゾートモデルの施設整備の基本方針	63
3 沖縄統合リゾートモデルの整備イメージ	64
(1) モデル1 沖縄伝統文化継承モデル	65
(2) モデル2 トロピカル・リゾートモデル	69
(3) モデル3 シンボリック・タワーモデル	73

第2章 カジノ・エンターテイメント施設の経済効果の検討	77
1 経済効果の推計方法.....	77
(1) 推計方法.....	77
2 推計にあたっての条件整理.....	80
(1) カジノ・エンターテイメント事業の収益構造.....	80
3 推計結果	82
(1) 収益及び税収の推計.....	82
(2) 産業連関分析.....	85
第3章 カジノ・エンターテイメント導入に伴う懸念事項への対処.....	97
1 前提条件の整理.....	97
(1) 米国ラスベガスの取組み.....	97
(2) 海外における規制・対策等	101
(3) 国内の先進事例の取組み.....	109
(4) 我が国におけるカジノ・エンターテイメント導入に向けての基本方針	115
2 懸念事項の現状と課題.....	118
(1) ギャンブル依存症.....	118
(2) 青少年への影響.....	119
(3) 暴力団等組織悪の介入懸念	120
(4) 地域環境への影響.....	120
3 沖縄県の懸案事項に対する基本的な考え方.....	121
(1) ギャンブル依存症対策	121
(2) 青少年への影響への対策.....	121
(3) 暴力団等組織悪介入への対策、犯罪の防止策.....	121
(4) 地域環境への影響への対策	122
(5) 対策費用の義務づけ.....	122
4 カジノ場への県民の入場規制の検討.....	123
(1) 県民の入場規制の方法	123
(2) 入場規制についての案	124
(3) 県民の入場規制によるメリット、デメリット.....	124
(4) 県民の入場規制についての沖縄県の基本的な考え方	125

第4章 今後の課題.....	127
(1) 県民議論への発展.....	127
(2) 県民への広報・周知の推進.....	127
(3) 最新動向の把握.....	127
参考資料.....	129
1 海外視察報告概要.....	129
(1) 期間・場所.....	129
(2) 参加者名.....	129
(3) 訪問先.....	129
2 シンポジウム結果報告.....	139
(1) 概要.....	139
(2) 基調講演 議事要旨.....	140
(3) パネルディスカッション 議事要旨.....	144
(4) シンポジウム質問・アンケート等実施結果報告.....	149
3 カジノ・エンターテイメント検討委員会 議事要旨.....	150
第1回検討委員会.....	150
第2回検討委員会.....	154
第3回検討委員会.....	158
第4回検討委員会.....	162

※ 本調査報告書中、出典・引用等に記載されている円・ドルレートについて、特に円表示がないものは平成 20 年 11 月現在のレート:1ドル=96 円で換算している。また、その他各国の通貨については、平成 21 年 3 月現在のレートで換算している。